

平成 31 年度 広陵町内会総会

4月 14 日に下伴集会所で役員・班長の代議員 61 人（委任状 19 人）の出席で開きました。

2年目を迎えた日野賢司会長が 31 年度事業計画案と予算案（総額 3,528,178 円）など 4 議案を提案、原案通りに承認されました。

31 年度の主事業は前年同様に 12 事業。本年度に下伴集会所耐震補強工事を予定します。工期によって敬老会な

ど一部の行事の会場変更や実施の有無も含めて今後、検討するとの説明もありました。



《主な行事予定》

6～7月	日赤募金
7月中旬	一斉清掃
8月 16 日	盆踊り大会
7～8月	ラジオ体操
8月中旬	子どもと高齢者の集い
9月 17 日	敬老会
11月	ふるさと祭り
11月 3 日	子ども神輿
秋冬	レクレーション
12月中旬	一斉清掃

資源ごみ集団回収（第 2、4 土曜日）と高齢者いきいきポイント押印（第 1 木曜日・下伴集会所）も続けます。資源ごみ収益額

は30年度207,662円(29年度184,963円)。20万円の年間目標を突破しました。

地域見守り活動は、役員と班長、地域のボランティア有志による夜間防犯パトロール(第1土曜日)と伴小児童下校時見守り活動(第1~4週月・水・木曜日)を継続します。見守りの当番表は、参加者の希望をアンケートして作り直しました。

広島市に要望する地域基盤整備は、広陵高校駐

輪場側入口～アストラム伴駅間の通学路安全対策の継続要望に加え、広陵台ごみステーション付近にカーブミラーの設置を新規に申請します。

この通学路安全対策の目的について代議員の質問に答え、執行部から「広陵高校生だけでなく、伴小児童の通学路、災害時の住民避難路の安全確保の面からも必要」との説明もありました。

役員は一部幹事等の退任のほか大きな異動はありません。中畠地区18人、

小野地地区11人の新班長が着任します。日野会長が町内会費(前後期各2,100円)の徴収、募金集め、回覧板(月3回に集約)の閲覧等の仕事内容について説明しました。よろしくお願ひします。

町内会加入世帯数について中畠230世帯(前年度222世帯)、小野地112世帯(同115世帯)の計342世帯(同337世帯)との報告がありました。